第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 再生コンクリート

再生コンクリート

座長:坂井吾郎(土木),辻埜真人(建築)
2024年6月27日(木) 13:15 〜 15:00 第1会場 (小展示室A)

[1179]RC40を使用した再生骨材コンクリートの性状

片平博[1], 古賀裕久[1] (1.土木研究所)

キーワード：再生クラッシャラン、RC40、再生骨材、凍結融解抵抗性、乾燥収縮、中性化抵抗性

再生クラッシャラン RC40を骨材として使用した再生骨材コンクリートの性状について検討した。 RC40に普通細骨材を適量混合することで ASR抑制対策を満足し，粒度分布を改善することで良好なフレッシュ性状を得た。また，泥分の混入で凝結時間が早まる現象を確認した。硬化後のコンクリートの性状としては，圧縮強度と静弾性係数との関係，粗骨材の FM凍害指数とコンクリートの凍結融解抵抗性との関係，コンクリート中の全水量と乾燥収縮率との関係，圧縮強度と中性化抵抗性との関係は，これまで Gmax20mmの再生骨材コンクリートで確認されてきた関係と類似していることを確認した。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会